

SPARView Vol 22, No.19 May 18, 2024



3D Technology Newsletter

2024 年 GEOINT シンポジウムの 3 つのポイント

Three Takeaways from the 2024 GEOINT Symposium

先週、フロリダ州で、

米国地理空間情報財団

(USGIF)は、毎年恒例の

GEOINT シンポジウム

を開催した、245 の出展者が参加し、大規模で多様な会議スケジュール

の 215 人の講演者と、30

か国と 48 の学術機関からの代表者が参加しました。3 つのポイント



あらゆる形態のコラボレーション 米国の諜報機関はますます民間部門に頼らざるを得なくなった。

衛星データの急増：長い間、衛星を打ち上げは公共部門中心であったが。民間が急伸

デジタルツイン利用拡大：[Cesium](#) 目立つベースを構えた

<ウェビナー>モバイルマッピングと地上スキャンの組み合わせ

Recent Webinar Delves into Combining Mobile Mapping and Terrestrial Scanning

データ収集に使用されるツールに大きな変化。

センサー小型化、省電力、SLAM 技術普及

モバイルマッピングと自律マッピングを専門とする [Exyn](#)

[Technologies](#) が主催するウェビナーを主催



3D テクノロジー業界話題: 保全、溶岩流、デジタルツイン

Around the 3D Technology Industry:

Preservation, Lava Flow, Digital Twins

・歴史公園の 3D デジタルレプリカを制作している大学生や研究者

・アイスランドの溶岩流のマッピングによる国際的な環境モニタリング

・デジタルツインにとって正確な 3D スキャンがなぜそれほど重要なのか、



<3D テクノロジー業界からのニュース>

- ・ 革命的な 3760 万ポンドの英国デジタルツインセンターがベルファストに発表
 - [Revolutionary £37.6m UK Digital Twin Centre announced for Belfast](#)
- ・ Vectorworks, Inc. が Veras とのパートナーシップで AI 機能を強化
 - [Vectorworks, Inc. Fortifies AI Capabilities with Veras Partnership](#)
- ・ シーメンスが Electrification X を発表し、建物、電化、グリッド全体で Siemens Xcelerator ポートフォリオを強化
 - [Siemens Launches Electrification X, Strengthening the Siemens Xcelerator Portfolio Across Buildings, Electrification, and Grids](#)
- ・ シーメンスとメルセデス・ベンツ、デジタルツインで持続可能な工場計画の未来を変革
 - [Siemens and Mercedes-Benz Transform Future of Sustainable Factory Planning with Digital Energy Twin](#)
- ・ Blackshark.ai SYNTH3D 地形データが Bisim VBS4 で利用可能に
 - [Blackshark.ai SYNTH3D Terrain Data Now Available in Bisim VBS4](#)
- ・ Outsite が 2024 年に優勝空港技術優秀賞
 - [Outsite Wins the 2024 Airport Technology Excellence Award](#)
- ・ CoStar Group が Matterport を買収
 - [CoStar Group to Acquire Matterport](#)

**AEC Innovations Newsletter****Procore : プレコンストラクション向けの連携ソリューション**[Procore Releases Connected](#)[Solution for](#)[Preconstruction](#)

建設管理ソフトウェアソリューションのプロバイダーは、最新のコネクテッドサービスを発表した、今回はプレコンストラクションプロセスに対応している。以前は別々のサービスでしたが、よりまとまりのある 1 つの

コネクテッド（連動した）プラットフォームにまとめられた。Procore が企業を買収し、新製品を開発する際に念頭に置いている戦略を指摘し、すべてをいかにきれいに統合した。

**Raleigh : 都市の熱対策技術**[Raleigh's Embrace of Technology to Address Heat, and Other Issues](#)

ノースカロライナ州 Raleigh'市のヒートアイランド対策に、衛星画像を含む複数のデータセットを取り込んで対策を立てている。

どこに木が植えられているか、どこに木を植える機会があるかを調べている。



現代の都市計画におけるテクノロジー

Six Ways Technology is Playing a Major Role in Modern Urban Planning

世界中の最先端の都市が提供するテクノロジーは、日常生活をより便利にする一方、不必要に侵襲的であると見なすため、否定的な相互作用を持つことがよくある。地理空間技術とリアリティキャプチャ技術がこれらの取り組みに大きく関わっている事例を紹介する。

- ・スマートシティ開発の基盤構築は複雑だが、それだけの価値がある。
- ・都市のヒートアイランド現象を緩和する。
- ・バルセロナの都市のスーパーブロック、持続可能なモビリティ
- ・オーストリアの首都ウィーン市はヨーロッパで最も急速に成長している都市の1つ
- ・ワシントン D.C.では、歴史地区により多くの住宅を建設する



Bentley の新 CTO：ロボティクス、人工知能に注力

Around the AEC Industry: Bentley's New CTO, Robotics, Artificial Intelligence

Julien Moutte 氏へのインタビュー

持続可能性、安全性:建設ロボットはその答えのひとつ。

AI に多額の投資を行い、AI を中心に取り組みを集中させる「ハブ」を作る。



<プレスリリース AEC 業界からのニュース >

- ・革命的な 3760 万ポンドの英国デジタルツインセンターがベルファストに発表
 - [Revolutionary £37.6m UK Digital Twin Centre announced for Belfast](#)
- ・Hexagon が Xwatch を買収し、建設安全ポートフォリオを強化
 - [Hexagon Acquires Xwatch to Strengthen Its Construction Safety Portfolio](#)
- ・CoStar Group が Matterport を買収
 - [CoStar Group to Acquire Matterport](#)
- ・国境なき技術者団が新会長の Sanjiv Indran 氏と新たに選出された取締役を発表

- [Engineers Without Borders International Announces Its New President, Sanjiv Indran, and Newly-Elected Board](#)
- Topcon のテクノロジーが Bentley Systems と Worldsensing のソリューションに統合
 - [Strategic Agreements Integrate Topcon Technology Into Solutions From Bentley Systems and Worldsensing](#)
- ライカジオシステムズが DISTOTM レーザー距離計を 2 台新発売
 - [Leica Geosystems launches two new DISTOTM laser distance meters](#)
- トプコンが MC-Max アスファルト舗装
 - [Topcon announces MC-Max Asphalt Paving and Milling solutions](#)
- DJI Dock 2 がドローンの自動操作を新たな高みに引き上げ
[DJI Dock 2 Elevates Automatic Drone Operations to New Heights](#)

ゲームエンジン シーン記述の標準化

Universal Scene Description (USD)

Tuesday, May 21, 2024 @ 1:00pm-2:00pm Eastern Time

[REGISTER NOW](#)

USD は、複雑な 3D シーンやアセットを表現するための強力で

汎用性の高いフォーマットとして登場し、さまざまなソフトウェアツールやパイプライン間でこれまでにない柔軟性、スケーラビリティ、相互運用性を提供する。



Kim Nyberg
Senior Technology Director,
Trimble



Marco Tillman
Senior Product Manager,
Omniverse, Digital Twin,
NVIDIA



Dave Braig
Senior Product Manager,
Cesium

COMMERCIAL UAV NEWS

ドローン向けソリューションへの電力供給:新しい燃料

[Powering Solutions for Your Drone in 2024: New Fuels](#)

太陽光発電 ドローンは、ソーラーパネルを動力源とし、ドローンは再充電のために着陸する必要がないため、無期限に空中にとどまったり、数日、数週間、さらには数か月飛行したりしながら、長時間の飛行ミッションを実行できる。

[Intelligent Energy](#) (IE)は、軽量・高効率の水素燃料電池システムの開発に注力し、ドローンを含むさまざまな産業にゼロエミッションの水素燃料電池製品を提供しています。固定翼機、回転翼機、VTOL 用に設計された [IE-SOAR](#) は、「ドローンのバッテリーに取って代わり、長時間の飛行を可能にする」同社の軽量水素燃料電池モジュールである。



[Doosan Mobility](#) は、ドローン用の初の商用燃料電池パワーパックをリリースした企業である。

エアバス [Aerostack](#) は、将来の航空用途向けの燃料電池スタックを研究、開発を行っている。

シアトルを拠点とする [Radical](#) は、成層圏ソーラードローン技術を通じて地球をつなぎ、監視する方法に革命を起こし、ドローンが着陸することなく、対象地域の上空を数ヶ月間飛行できるようにする

MassDOT : サイバーセキュリティとドローンに焦点

[MassDOT Focuses on Cybersecurity and Drones](#)

[マサチューセッツ州運輸省](#)

(MassDOT)の航空部門は4月29日に[ライブサイバーセキュリティウェビナ](#)ーを開催した。ドローンパイロットだけでなく、無人システムを使用する政府、非営利団体、企業、レクリエーションセクターのパイロットを対象としており、航空および輸送が直面しているサイバーセキュリティの脅威を検討し、リスクに立ち向かうための戦略を提供した。



無人航空機によるオフショア石油掘削装置への配送:支援

[Delivering to Offshore Oil Rigs With Uncrewed Aviation: A Reality That Needs Some Help](#)



特定のミッションが成功するかどうかの可能性を高めることに寄与する問題

- 人に対する操作 (OOP)。人口密集地の上空を飛行するミッションの場合、収益性と迅速な展開の可能性は急速に低下します。
- 飛行高度。無人航空機を高く、または非常に高く飛ばす必要がある場合、あなたのアイデアに対する規制当局からの反対意見は指数関数的に増加します。
- 以下の地形の所有権。あなたのミッションが、所有権や管轄区域の異なる数十、あるいは数百の施設の上空を飛行することを含む場合、ロジスティックスと管轄区域の悪夢は始まったばかりです。

要するに、人の上空を飛行せず、低空を飛行し、均一に所有された地形の上空を飛行するミッションは、人口密集地や都市部の上空を飛行するミッションよりも成功する可能性が高くなる。

これら3つの任意のパラメータすべてに準拠するビジネスの可能性は他に何がありますか?オフショア石油掘削装置の供給がすぐに思い浮かぶ。飛行は低高度で水上を飛行し、私有地で離着陸できる。

Commercial UAV Expo : 「Drones for Good」を推進奨学金制度を発表

[Commercial UAV Expo Announces Path to Leadership](#)

[Event Scholarship Program](#)

Commercial UAV Expo は、[UAV Empower: Path to Leadership Event Scholarship](#)を発表した。



FAA 再認可、ミシガン州ドローン監視事件、環境に優しいブドウ園管理ドローン [FAA Reauthorization, Michigan Drone Surveillance Case, Drones for Eco-Friendly Vineyard Management](#)

- ・FAAに対し、目視外での作業のための経路を確立し、企業が荷物の配達やその他の業務に無人航空機(UAS)の使用を開始するための2つの追加のテストサイトを作成するよう指示している。
- ・2020年に開始されたBEYONDプログラムを5年間継続する。
- ・航空写真は不当な捜索をしない権利を侵害していると主張していた。しかし、最高裁は、刑事事件ではなく民事訴訟であり、いわゆる排除規則は適用されないとした。
- ・ノースカロライナ州のブドウ園 ドローンを使用して殺菌剤を撒くオーブン



ドローン配送が TED に! - 概念実証から衝撃実証まで

[Drone Delivery Goes TED! - From Proof of Concept to Proof of Impact](#)

世界最大かつ最も成功しているドローン配送会社の1つである[Aerialoop](#)のCEOであるPedro Meneses氏による素晴らしいプレゼンテーションが行われた。ラテンアメリカのいくつかの重要な都市は深い谷間にあり、一方の側から他方の側へのトラバースがボトルネックであり陸上輸送の困難な場所が多い。



Commercial UAV Expo ヨーロッパ

[Stay in the Know about European Drone Industry Insights](#)

2024年夏発売: 商用 UAV ヨーロッパニュースレター発行

COMMERCIAL
UAV NEWS
EUROPE

Commercial UAV 業界最新ニュース

- ・2Q24 DroneSentry-C2 Next-Gen v10.0 リリース

[2Q24 DroneSentry-C2 Next-Gen v10.0 Release](#)

- ・ドローンのリーダーであるナイチンゲールセキュリティとロボット支援デバイスが、ターゲットを絞った自律型セキュリティソリューションでグローバル展開を発表

[• Drone Leader Nightingale Security and Robotic Assistance Devices Announce Global Reach with Targeted Autonomous Security Solutions](#)

スカイポートとラスアルハイマが電動エアモビリティで観光業を強化

Skyports and Ras Al Khaimah to elevate tourism with electric air mobility

- Lilium がフランス政府と高度な協議を行い、フランスで大量生産施設で産業フットプリントを拡大

Lilium in advanced discussions with French government to expand industrial footprint with high-volume facilities in France

- Vigilant Aerospace が分散型空域開発のために OCAST 助成金を授与マネジメントシステム

Vigilant Aerospace awarded OCAST grant to develop Distributed Airspace Management System

- Eve Air Mobility が初の eVTOL のティーザー映像を公開

Eve Air Mobility Unveils Teaser Video of First eVTOL

- Lucid Bots Inc. が生産性の高いロボティクスソリューションを拡大するために 900 万ドルのシリーズ A を調達

Lucid Bots Inc. Raises \$9M Series A to Scale Productive Robotics Solutions

- AeroDefense が国土安全保障省の安全法の指定を取得

AeroDefense Achieves Department of Homeland Security SAFETY Act Designation

- Ondas Holdings の Airobotics と HHLA Sky が提携し、ドイツのターミナル業務と重要インフラにドローンサービスを提供

Ondas Holdings' Airobotics and HHLA Sky Partner to Offer Drone Services for Terminal Operations and Critical Infrastructure in Germany

Sphere Drones が HubX サイトの BVLOS エリア承認でマイルストーンを達成

- **Sphere Drones Hits Milestone With BVLOS Area Approval for HubX Site**

Commercial UAV Expo 出展案内**Commercial UAV Expo**

世界中から 225 以上の主要組織が出展する予定で、すでに 139 の団体が参加を表明



社会インフラへのドローン活用 ガイドブック

橋梁から道路、水道、通信ネットワークまで、インフラのあらゆる部分が、ドローンや関連システムが提供する効率性、安全性、持続可能性の向上の恩恵を受けることができます。そのため、コロンビア、オランダ、カナダ、米国など、世界中の政府や公的機関が UAV をインフラ運用に組み込んでいる。

[**Download Now!**](#)



Verizon Frontline と NOAA 連携：高度災害救助体制

[Verizon Frontline and NOAA to Partner on Advanced Disaster Response](#)

[Research](#)

National Oceanic and Atmospheric Administration (NOAA 米国海洋大気庁) と Verizon Frontline

<https://youtu.be/N08a6W3sjlg> 1min 30sec

ベライゾンの最前線危機対応チームは、NOAA が特定した暴風雨の被害を受けた地域の航空画像を迅速に対応および収集するために必要な無人航空機システムプラットフォーム、センサー、および人員リソースを提供する。



Skyports が Ras Al Khaimah と連携し、UAE に拡大

[Skyports Expands in UAE with New Partnership with Ras Al Khaimah](#)

電動エアタクシーサービス用のバーティポートインフラを開発する



SAR Firm Smith Myers : 2024 年企業革新部門でキングス賞

[SAR Firm Smith Myers Awarded King's Award for](#)

[Enterprise Innovation 2024](#)

スミス・マイヤーズの ARTEMIS 一式の捜索救助 SAR システムは、世界中の命を救ってきました。最近、英国、欧洲、北米のいくつかの主要な SAR および沿岸警備隊プログラムに選ばれた ARTEMIS は、航空機乗組員/ファーストレスポンダーに新しいミッションクリティカルな機能を提供し、海上パトロール、国境管理、空中消火、自然災害で世界中に展開されている。



韓国のドローンライトショー：ギネス世界新記録 5,293 機

[South Korea Drone Light Show with 5,293 Drones Sets New Guinness World Record](#)[https://youtu.be/
DV_bJHWXkpQ](https://youtu.be/DV_bJHWXkpQ)[UVify](#)

Vigilant Aerospace : 航空宇宙研究所の助成金で分散型空域管理システム開発
[Vigilant Aerospace Gets Oklahoma Aerospace Institute for Research and Education Grant to Develop Distributed Airspace Management System](#)

エアモビリティ向けのマルチセンサー空域管理および衝突回避ソフトウェアの開発企業である [Vigilant Aerospace Systems](#) は、オクラホマ州立大学の [オクラホマ航空宇宙研究教育研究所\(OAIRE\)](#) と協力して、検出および回避システムの分散バージョンを開発する。



小売店の盜難対応 警察のドローン技術

[Police Credit Drone Technology for Retail Theft Clearance Rate](#)

ペンシルベニア州ベンサレム警察署は現在、小売店の窃盗で指名手配されている容疑者を捜索するためにドローンを使用している。



フランス : オリンピックの火炎防空にリーパー配備
[France Deploys Reapers for Olympic Flame Air Security](#)

2機の無人偵察機はコニャックを拠点とする4人の空軍士官の乗組員によって運用され、その運用管理はリヨン・モン・ヴェルダンの空軍基地942にある防空・航空作戦司令部によって指揮される。



コソボ : 森林伐採阻止に種をまきドローン
[Seed-Dropping Drones Seek to Halt Kosovo's Deforestation](#)

違法伐採や山火事で失われた数千ヘクタールの森林再生の取り組みの一環として、コソボの首都プリシュティナ郊外の不毛の丘の中腹に、ホバリングドローンが土に包まれた菩提樹や松の種を投下



ブラジルのスタートアップ：農薬散布用の自動飛行型航空機を設計

Brazilian Startup Designs Self-Flying Aerial Vehicle for Crop Spraying

サンパウロ州ジャカレイに拠点を置くスタートアップ企業 Dallas Autonomus に垂直離着陸(VTOL)が可能な無人航空機(UAV)を委託

起伏の多い地形のために自走式散布機を使用できない。



Airobotics と HHLA Sky が提携し、ドイツのインフラにドローンサービス

Airobotics & HHLA Sky Partner to Offer Drone Services for Critical Infrastructure in Germany

ワイヤレスネットワーク、自律型ドローン、自動データソリューションを提供する Ondas Holdings Inc. の完全子会社である Airobotics Ltd. と、欧州の港湾・輸送物流企業である Hamburger Hafen und Logistik AG の子会社である HHLA Sky GmbH が提携・



アマゾン配達用ドローン：アリゾナの夏の暑さで飛ばない

Amazon's Delivery Drones Won't Fly In Arizona's Summer Heat

アマゾンによると、気温が華氏 104 度(摂氏 40 度)を超えるとヘキサコプターは作動しない。



EchoFlight Radar : American Aerospace の FAA 承認済み無人航空機 BVLOS に統合

EchoFlight Radar Integrated Into American Aerospace's FAA-Approved BVLOS Unmanned Aircraft

レーダー企業である Echodyne は、同社の EchoFlight レーダーが American Aerospace Technologies, Inc. に統合されると発表した。



EchoFlight® TYPICAL TRACKING RANGE (not maximum)



750 m
Small
4-Rotor



1 km
Large
Multirotor



2 km
Small
Fixed Wing

6 km
Instrumented
Range

SwissDrones : シリーズ B 成長資金調達を完了

Aerial Intelligence Company SwissDrones Closes Series B Growth Funding

航空情報会社の SwissDrones は、航空投資家の DiamondStream Partners、Chevron Technology Ventures、Ingleside Investors などの投資家のコンソーシアムから 1,000 万米ドル以上を調達し

長距離無人ヘリコプター、航空グレードの飛行運用、大規模なデータ分析を組み合わせた統合ソリューションを、世界中の公共安全、捜索・偵察、インフラ検査の重要なアプリケーションに提供する能力が向上する。



GA-ASI : 戦場認識と防衛の新 ABAD ポッド開発

GA-ASI Developing New ABAD Pod for Battlefield Awareness and Defense

Airborne Battlespace Awareness and Defense (ABAD)

新しいABAD ポッドは、米国空軍特殊作戦司令部(AFSOC)が運用している GA-ASI 供給の MQ-9A ブロック 5 中高度長期耐久戦術(MALET)拡張範囲遠隔操縦航空機(RPA)用に開発されている。

Aurora Flight Sciences 社 : DARPA リバティ・リフター開発契約\$8M

Aurora Flight Sciences Gets \$8M DARPA Liberty Lifter

Development Contract

Aurora Flight Sciences,



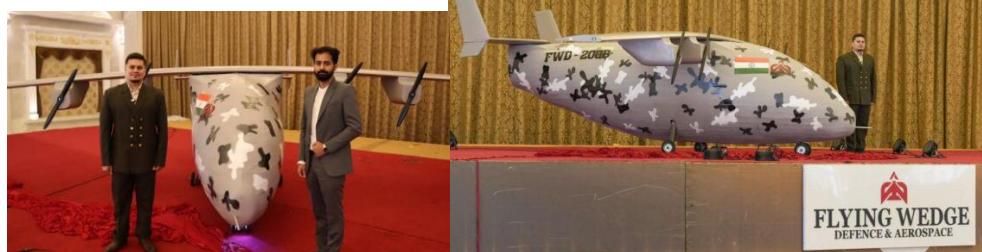
Flying Wedge Defence : インド初の国産爆撃機 UAV 発表

Flying Wedge Defence Unveils India's First Indigenous Bomber UAV

(Flying Wedge Defence は印度初の国産爆撃機無人機「FWD-200B」を発表した。

<https://youtu.be/w-Mhsixylr>

s 14sec



Xtend がガザでのドローンの成功後に\$40m を調達

Xtend Raises \$40m after Drone Success in Gaza

イスラエルの攻撃・監視ドローンメーカーXtend

「戦前は資金集めが大変だったのに、突然すべてが開かれました。戦時の募金活動はお待ちにすることになり、注文量は大幅に増えました。もはや試行錯誤ではなく、一度に 1,000 機から 5,000 機のドローンを発注するケースです。今回の資金調達により、日本のエレクトロニクス企業とのパートナーシップの確立、独自のオペレーティングシステムの開発、生産ラ



インの立ち上げなど、さまざまな方向に発展していく予定」

エアバス：有人・無人チーム「Eurofighter STAR」を開発

Airbus to Develop Eurofighter STAR Manned-Unmanned Teaming for 'Loyal Wingmen'

このプロジェクトでは、「将来の FCAS/[SCAF]アプリケーション向けの新しいヒューマン・マシン・インターフェース(HMI)とコネクティビティ技術を探求し、ユーロファイターを成熟させて将来の FCAS/[SCAF]資産となることを目指す。



Leidos と Elroy Air：米海兵隊向けの自律型空中補給ドローン

Leidos and Elroy Air to Demonstrate Autonomous Aerial Resupply Drone for US Marine Corps

<https://youtu.be/i7c9ehwExIw>

3min 4sec



High Eye : Airboxer VTOL 無人航空機のオランダ海軍契約

High Eye Secures Dutch Navy Contract for Airboxer VTOL UAV

High Eyeは、革新と成長の旅における重要なマイルストーンを発表した：オランダ海軍によるエアボクサーVTOL UAV の選択。



High Eye は、これらの一流の NATO 顧客を活用して、国際的なファットプリントを拡大したいと考えている。

Teledyne FLIR Defense : Rogue 1 徘徊型弾薬システム

Teledyne FLIR Defense Unveils Rogue 1 Loitering Munition System

Teledyne FLIR Defense は、タンバで開催される特殊作戦部隊(SOF) ウィーク大会で、新しいローグ 1 徘徊型弾薬システムを発表する。



AgEagle : フランス陸軍に \$3.4M UAS

AgEagle Announces \$3.4M UAS Sale to French Army

フランス陸軍の再販業者が設置したドローン、センサー、データリンク、コントロールステーションなど、公共の安全、諜報監視、偵察任務に特化して設計された 9 台の eBee を納入する。



米空軍：アラブ首長国連邦に\$8M の秘密の ULTRA 無人航空機を配備

[US Air Force Deploys \\$8M Secret ULTRA Unmanned Aircraft in United Arab Emirates.](#)

ULTRA 機 1 機あたり \$8M (12 億円) の費用がかかると言わされており、空軍は 2025 年度までに少なくとも 4 機を追加購入して運用する計画である。重要な地域での長期の ISR ミッションが可能になる。

**Airbus US Space & Defense : 米海兵隊向けに UH-72 Lakota ドローンの試作機を開発**

[Airbus US Space & Defense to Develop Prototype UH-72 Lakota Drone for US Marines](#)

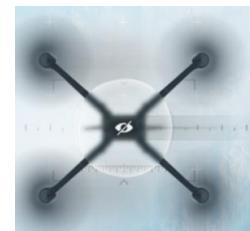
**Draganfly : NDAA 準拠 “FlexForce” モジュール FPV 開発**

[Draganfly Unveils New NDAA Compliant “FlexForce” Modular FPV System](#)

[Draganfly 株式会社](#)は、FPV UAV のデモンストレーションとトレーニングに続いて、政府および軍のバイヤーのみが利用できる最新製品である FlexForce モジュラー FPV UAV システムを発表した。Sony 製カメラを搭載し、さまざまなペイロードに対応するさまざまなペイロード取り付け機構を備えている。

FPV ドローンの重要性と有効性は実証されており、今や防衛作戦の重要なツールとなっている。

FPV (first person view) 一人称視点 遠隔操作で、あたかもコクピットで操縦している感覚で制御できる・。

**ドイツ Heron TP が初飛行**

[German Heron TP Makes Maiden Flight Over Germany](#)

IMoD と [イスラエル航空宇宙産業の国防・研究開発総局](#)の UAV PEO が製造したドイツヘロン TP(GHTP)が、ドイツ領空で初めて飛行した。

ドイツのヘロン TP(GHTP)RPAS は、エアバスと IAI との契約に基づく、さまざまなセンサーを搭載できる戦略的プラットフォームであり、イスラエルとドイツのユニークな共同プロジェクトである。

**Chevron Pipe Line と American Aerospace : カリフォルニアで BVLOS 飛行**

[Chevron Pipe Line Company and American Aerospace Technologies to Fly UAS BVLOS in California](#)

<https://youtu.be/UOnf1xhUEow>

37sec

AiRanger UAS は、目視外での長距離運用が可能な固定翼の無人航空機システムで、航空機の重量は 220 ポンド、翼幅は約 18 フィートで、700 マイル以上、最大 17,000 フィートで最大 17 時間飛行できる。

<https://youtu.be/OWf-4I7BZvQ>



3min 52sec

Leonardo : 新しい C-UAS 計画および評価ツール Skytender を発表

Leonardo Unveils New C-UAS Planning & Assessment Tool: Skytender

Leonardo Canada Electronicsは、毎年恒例の電子戦会議である AOC Europe 2024 で、SkyTender と呼ばれる革新的な新しい C-UAS(対無人航空システム)計画および評価ツールを発表した。Electronics(LCE)の最新のシミュレーション技術を代表する SkyTender は、外国や混雑した無線周波数(RF)環境における効果的な C-UAS ソリューションの要件に対応できる。

<https://youtu.be/wQUUORK5xDQ> 4min 13sec



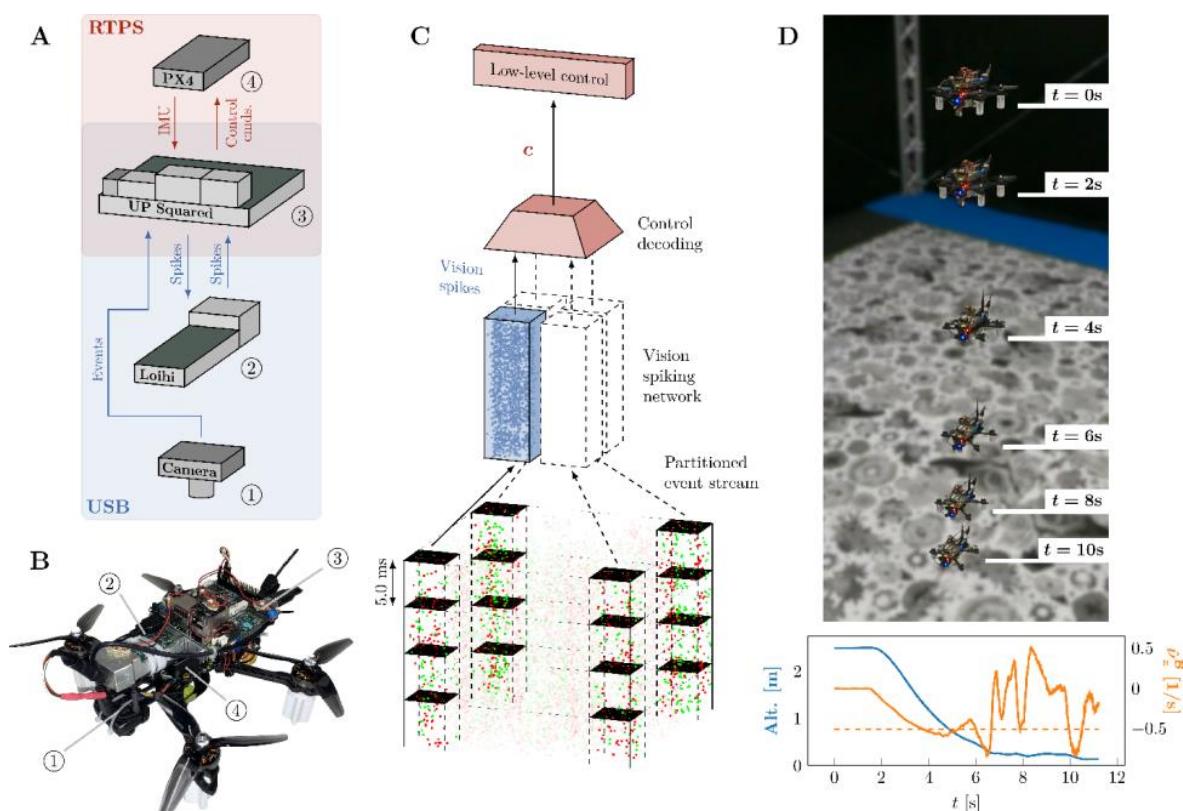
ドローン自律飛行に完全ニューロモルフィックビジョンと制御

Fully Neuromorphic Vision and Control for Autonomous Drone Flight

動物の脳は、グラフィックスプロセッシングユニット(GPU)上で動作する現在のディープニューラルネットワークと比較して、データとエネルギーの使用量が少ない。脳の機能を模倣するニューロモルフィックプロセッサの出現により、デルフト工科大学の研究者は、ニューロモルフィックビジョンと制御を使用して自律飛行を行うドローンの開発が可能になった。

<https://youtu.be/NmjRwyHvk6A> 1min 53sec

その結果、ドローンのディープニューラルネットワークは、飛行中、GPU で動作している場合に比べて最大 64 倍の速さでデータを処理し、消費電力を 3 倍に抑えます。この技術がさらに発展すれば、ドローンは空を飛ぶ昆虫や鳥のように小さく、機敏で、賢くなれるようになるかもしれません。



生物模倣(bio mimetics)は、画像認識に極めて重要な技術であることは、知られているが、実装レベルで、ここまで実現できるようになったのですね…訳者は、ついていけません。原文には、少し詳しく解説されている。… 頭の柔らかい若い人に期待)

今夏の限定でディズニー・スプリングスに登場するドローンショー Disney 'Dreams That Soar' Drone Show Preview Coming to Walt Disney World

<https://youtu.be/15buJDXdIDQ> 1min 53sec

ディズニー・ドリームス・ザット・ソアは、2024年5月にディズニー・スプリングスで開催され、今夏の限定でディズニー・スプリングスに登場するドローンショーで、ディズニーのキャラクターが空を飛ぶ様子が描かれています。



世界最大の RC C-17 グローブマスター処女飛行 Worlds Biggest RC C-17 Globemaster Maiden Flight

ラミーの巨大なC-17は、有名なノイシュヴァンシュタイン城から遠くないドイツのオッピングングライダ一飛行場で7月12-14日に開催される第8回国際旅客機会議を飛行する。



<訳者コメント>

- 1)都市モデル、スマートシティ、デジタルツイン 話題が増えてきた。
これに空モビ（ドロン含めた空のモビリティ）が、加わり、活況が続くであろう。
- 2)数億、数十億 の軍事ドローン 莫大なカネが回り続ける。一部の関連産業は急上昇。
その分、社会保障は削減、大多数の国民は苦しく…悲しい！
- 3)あいかわらず、世界を動かし続けるのがIT技術,
ITと人間との接点でゲームエンジン技術が重要な役割。
- 4)ニューヨーモルフィックビジョン
生物模倣(bio mimetics)は、画像認識に極めて重要な技術であることは、知られているが、実装レベルで、ここまで実現できるようになったのですね…訳者は、ついていけません。原文には、少し詳しく解説されている。… 頭の柔らかい若い人に期待)

2024-05-19 SPARJ 河村幸二